

2023 SUMMER

J C N E W S

JCI NAGASAKI's MAGAZINE



STORY OF 2023 SPRING/SUMMER

<特集> 次年度新役員・新入会員紹介
JCI長崎の事業・活動紹介 and more !

JCI ™
Nagasaki

TABLE OF CONTENTS

Vol.781
2023 SUMMER



ご挨拶

理事長挨拶 03

特集

第72年度 新役員理事挨拶 04
新入会員紹介 16

事業紹介

イノベーションセミナー 27
5月 地域室担当例会 28
2023 JASPAC 29
厄入り・清祓い 30
6月例会 初老を祝う会 31
長崎青年3団体 交流事業 32
7LOM合同 親善野球大会 33
7月例会・臨時総会 35
サマーコンファレンス 36
長崎みなとまつり 37
建設クラブ 木工体験 39
8月例会・臨時総会 40

特集

国際アカデミー 41

巻末

アンケート 53



2023年度理事長 山口知宏

理事長挨拶



本年度の8月9日の平和式典は、台風の接近により屋内での縮小開催となりました。私と池田専務理事が8月6日に参加した広島での平和式典では、世界に向けて核兵器廃絶と国際平和のメッセージが送られました。JCIは世界約120カ国で展開される組織で、創設者ヘンリー・ギッセンバイヤー Jr. は約100年前に「恒久的世界平和」を目指してJCIを設立しました。私たちのLOM（地域組織）は長崎のまちづくりに注力していますが、各国NOM（国際組織）やJCI全体の視点では、世界の恒久平和を目指しています。

アジア太平洋、ヨーロッパ、アメリカ、アフリカの4つのエリアを横断し、各種事業や大会を通じての平和と向き合う、その姿勢がJCIの素晴らしいところです。特に広島青年会議所と我々長崎青年会議所の役割は大きいです。世界には数千のLOM（地域組織）が存在しますが、被爆都市は長崎と広島だけです。私たちの三信条のひとつである友情は「世界との友情」を象徴しています。平和のシンボルとして、私たちがJC運動に取り組むこと自体が世界への希望となります。長崎市民として、そして長崎のJAYCEEとしての誇りを持ち、日々の活動に臨んでいきましょう！



TOWARD TO NEXT YEAR

2024年度 新理事役員紹介

今年も残すところ4ヶ月。10月の全国大会など大型事業も控える中、7月と8月の臨時総会にて次年度の新理事役員が決定。新たな体制の面々に意気込みや決意を聞きました。

“ 長崎JC の課題とは？ ”

長崎JCに限らず、全国のJCにも同じことが言えるのかなと思いますが、社会構造が大きく変化してきているので、JCも組織として多分に漏れず規模が縮小してきています。

しかし、私たちはそんなときだからこそ存在意義を問われるということを忘れてはならないと思います。「こんな時代だから仕方ないよね」とため息をつきたくもなりますが、自分たちの環境や社会は誰かがやらなければ良い方向には向かないと思います。「こんな時代だからこそ私たちが」という本来のJayceeのプライドを持って活動していくことが大事だと常々思っています。



**田添理事長
予定者**

“田添理事長予定者の 使命とは？”

コロナ禍の3年間を経て、いよいよ社会的な制限もほとんどなくなり、世間が再スタートとして前を向き始めることが予想される年になります。社会開発の面でも周りの団体や市民の方がより協力的になってくれる等、追い風が吹く環境かと思えますので、新しい発想を持って、まちのためひとのためになることを皆で力を合わせてどんどん打ち出していきたいと考えています。社会も人も、そしてJCI長崎の私たちも全て明るく笑顔になれるように旗を振っていけたらいいなと思います。



“2024年度会員に 求めることは？”

「JCを楽しむ」とよく言いますが、それが示す本当の意味を理解した上で目一杯楽しんでいただけたら嬉しく思います。

「楽しい」と「楽をする」という2つの言葉は同じ漢字を用いて表現されますが、ニュアンスは違います。「楽しい」は「満ち足りていて、愉快であること」という意味を指すそうです。

皆さんがJCに入会した動機はそれぞれ違うかもしれませんが、私はJCにおいて心が満ち足りる場面というのは様々な機会の中で色んな体験をし、与えられた課題を乗り越えて自分に何かを得られた瞬間がほとんどだったと感じています。経験者は語る。JCは楽しいことだらけです。私はJCに属したこれまでの自分の人生を気に入っています。一年間皆さんとともに更に楽しんでいきたいと考えていますので、よろしくお願い致します。



新役員紹介

地域室



西岡 英樹 副理事長

? 次年度のテーマを教えてください。

A 長崎の「強み」を生かしたまちづくりを。現在、長崎は人口減少に歯止めが効かず、経済縮小などの懸念がある一方で、コロナ収束による交流人口の回復や交通、宿泊施設などの交流拠点の整備が進むなどの追い風もあります。このチャンスを生かすには長崎ならではの価値を創出し、「強み」として県内外にアピールしていく必要があります。次年度は長崎の「強み」を生かしたまちづくりを目標に邁進して参ります。

土井 あかり 地域室 室長

? 委員長とともにどのような委員会を作っていきたいですか？

A 地域室長を仰せつかりました土井あかりです。私は第66年度にまちおこしがしたいとの思いで入会しましたので、大好きなまちづくり委員会を担当できるということで、ワクワクしています。桑原委員長予定者と西岡副理事長予定者とともに長崎に貢献できるよう尽力し、華々しい委員会になればと思います。宜しくお願い致します。



桑原 亮 まちづくり
委員会 委員長

? 委員長の役を受けようと思ったきっかけを教えてください。

A 入会して約1年半、委員長職の大変さについては各事業や懇親会など様々な場面で目にし、耳にして来ました。しかし、経験者の方のお話を伺うと誰もが（大変さはもちろんですが）「やって良かった」「成長できた」と仰います。せっかくいただいた機会なので、思い切り挑戦したいと思ってお引き受けすることに決めました。修練です。





鮎川 愛 副理事長

? 次年度のテーマを教えてください。

A 二年ぶりに二回目の副理事長を仰せつかりました。そして、次年度は私にとってラストイヤーという特別な年になります。私がこれまで先輩方からいただいたたくさんのご恩と愛を、少しでも後輩の皆様に戻していける一年にしたいなと思います。思い残すことなくやりきって卒業します！

寺澤 孝憲 未来室 室長

? 委員長とともにどのような委員会を作っていきたいですか？

A 私は室長として未来室ひとつづくり委員会を、山口委員長とともに、JC活動と社業、プライベート全てをベストパフォーマンスで走り抜ける事のできる委員会にしていきたいと思っています。どれかを突出して頑張るのではなく全てを最大限頑張る。そのために必要な事は考え方・向き合い方だと思っています。JC活動、社業、プライベート(自分自身)それぞれに対して、会員それぞれに合わせたサポートをしていきたいと思っています。



山口 隆之介 ひとつづくり
委員会 委員長

? 委員長の役を受けようと思ったきっかけを教えてください。

A こんな私にもできることがあるんじゃないか？と今回機会をいただいたことで1年間立場をお預かりし、やれる事をやろうと思いお引き受け致しました。(大嘘) ※真実は文字に起こすことさえも規制されそうなパワハラと、信じ難い圧力と困り込みを受けたためです。せっかくなので楽しみます。



新役員紹介

会員室



國枝 政晃 副理事長

? 次年度のテーマを教えてください。

A 次年度、会員室を担当します副理事長の國枝です。皆さん、JC楽しんでますか？楽しくなければ長崎JCじゃない！せっかく時間もお金も犠牲にしてJCやるんですから楽しくやりましょう！
自分もいつの間にか古参の会員になりました。今まで先輩たちから教わったこと、いただいた御恩を少しでもメンバーに伝えられるよう1年間務めさせていただきます。

小川 清貴 会員室 室長

? 委員長とともにどのような委員会を作っていきたいですか？

A 委員会は委員会メンバー全員で作っていくものではないでしょうか？しっかりと委員長が方針を示し、メンバーのモチベーションを高めることで素晴らしい委員会になっていくのだと思います。私は少ない経験の中で、諸先輩方から教わったことを自分なりに考え繋ぎ、自分なりに委員長、メンバーをサポートし、どこの委員会よりも最高の委員会をともに作り上げたいと思います！！



大濱 健太郎 拡大委員会 委員長

? 委員長の役を受けようと思ったきっかけを教えてください。

A なぜ私が次年度委員長を受けようと思ったかと言うと、70年度入会で次年度卒業予定者となりますので、長崎青年会議所での委員長を経験する最初で最後の機会と言う事もあり、少しでもこの団体に貢献できるチャンスだと思い受けようと思いました。

新役員紹介

会務室



種田 和彦 副理事長

? 次年度のテーマを教えてください。

A 各会員はどのような気持ちで「例会」に参加し、その場で何を感じ取っているのでしょうか。また、会員同士でどのような「交流」を図り、そこから何を得ているのでしょうか。当たり前過ぎてきたこの時間の意味をしっかりと考え、ともに吸収していきながら、72年度を盛り上げていきます！宜しくお願い致します！！



当麻 葵 会務室 室長

? 委員長とともにどのような委員会を作っていきたいですか？

A 両委員長がこの72年度を悔いのない1年にしていただきたいです。そして、委員会メンバーとやるときは真剣にやる！楽しむときはとことんメンバーと一緒に楽しむ。メリハリがある委員会運営をしていきたいです。これから苦難に直面するときもありますが、両委員長に寄り添い、一緒に乗り越えていけるよう、全力でサポートします！



田中 隆徳 交流委員会
委員長

? 委員長の役を受けようと思ったきっかけを教えてください。

A 私が、委員長を受けようと思った理由は2つあります。1つ目は、私より後に入会した方々が、立派に委員長を勤めあげていることです。その姿を見て、私も委員長を受けさせていただき覚悟ができました。2つ目は、入会年度の浅い方々に「田中さん委員長したことないんですか？（その態度で?）」と聞かれることが増えたからです。このままでは態度が大きい口だけ番長になる危機感を持ったからです。次年度は、全力で邁進していきます。宜しくお願いします。



関 勝太郎 例会委員会
委員長

? 委員長の役を受けようと思ったきっかけを教えてください。

A 私は一度63年に入会を致しました。当時沢山の先輩方に指導をいただき自分の感性が磨かれたと思っております。今年度復会を致しまして、まだまだ未熟な私に種田副理事と当麻室長からお話をいただき嬉しかったです。今まで私に指導をいただいた先輩方の恩に報いるために次年度委員長を受けさせていただきました。

新役員紹介

伝播室



泉 翔太 副理事長

? 次年度のテーマを教えてください。

A まずは7月の総会ではご承認いただきありがとうございました！伝播室ではJC運動・活動の魅力を様々な発信を通じてワクワクドキドキを届けたいと思います。そして、各種大会に参画したいと思う会員を1人でも多く増やしていきます！

前田 祐太郎 伝播室 室長

? 委員長とともにどのような委員会を作っていきたいですか？

A 委員会メンバーが何のために活動しているのか、委員会の役割を明確に理解した上で活躍してほしいです。
広報業務、渉外業務は委員会メンバーが楽しみながら行うことで、他委員会へも良い影響を与えられると思います。
JC活動に魅力を感じ、楽しみを見つけられるような活気ある委員会にしたいと思います。



大崎 優希 渉外広報委員会 委員長

? 委員長の役を受けようと思ったきっかけを教えてください。

A お話をいただいた際は正直迷いました。私の年齢でできるのか、仕事と家庭との両立はできるのか、様々な葛藤がありました。しかし、私に期待してくださった前田室長、泉副理事長に応えたい、そして長崎青年会議所に貢献したいという気持ちで委員長をお預かりしました。やると決めたからには全力で頑張ります。





大平 大樹 専務理事

? 次年度のテーマを教えてください。

A JCの本質を室長、委員長を通してお伝えしたいと思っています。私は入会してから数えきれないくらいたくさんの恩をいただけてきました。次は私が恩を送る番だと思っています。利他の精神をもって、謙虚に全力で1年間やります。どうぞ宜しくお願い致します。

浦川 翔平 総務室 室長

? 委員長とともにどのような委員会を作っていきたいですか？

A 総務委員会は、手間が多いですが、その過程を是非楽しんでもらいたいです。所属していただいた皆様に、この経験を誇りをもって頂けるように、更に、充実した日々だったと感じて頂けるように、見た目はクール、中身は熱男な松尾委員長が奮起します。私は全力でサポートしていきます。どうぞ皆様お力添えの程宜しくお願いします。



松尾 一要 総務委員会 委員長

? 委員長の役を受けようと思ったきっかけを教えてください。

A 大平専務理事予定者から「委員長を経験しないで卒業するのと、経験して卒業するのは絶対に違う。」と話をしていただき、委員長というものに興味を持ち始めました。不安も当然ありましたが、成長の機会と捉え、浦川室長予定者からご連絡をいただいたときは二つ返事でお受けしました。笑顔を忘れずに頑張りたいと思います。





立川 元規 常務理事

? 局長とともにどのような委員会を作っていきたいですか？

A 佐藤事務局長予定者とともに、JCをとことん楽しみ、そして、精一杯やり切りたいと思います！ラストイヤーなので、自分が経験して、楽しかった事、経験した方がいい事などを後輩の皆さんに伝えていくとともに、一緒に巻き込んでいきたいです！最終年度となりますが、どうぞ皆さん、宜しくお願いします！

佐藤 峻 事務局長

? 事務局長の役を受けようと思ったきっかけを教えてください。

A まず、僕を突き動かした言葉は中村副理事長の「青年会議所に入っている以上1度も委員長やらなくてどうする。経験するチャンスがあるなら経験する方が良い。」という言葉でした。その時からその言葉がずっと私の頭の中にあり、経験したいと思っていました。その中で次年度ラストイヤーの仲良くさせていただいている立川委員長からの指名もあり、男にしたいと思い、事務局長を受けました。



❓ 皆さんの立場から、長崎青年会議所メンバーに求めることはなんですか？



山口 知宏 直前理事長

A 私たちは明るい豊かな長崎に向けて「運動を起こしてナンボ」です。確かに単年度制によりさまざまな制約はあります。しかしそんな中でも、次年度へしっかりと継承する、共感いただいた他団体に委ねる、新たに市民団体を立ち上げるなど様々なやり方があります。私たちを送り出してくれている家族や社員に報いるためにも長期的視点から長崎の未来、子ども達の未来をより良くする。この姿勢を忘れないでください。



岡部 真悟 外部監事

A 8月の臨時総会で承認されました新理事役員の皆さんおめでとうございます。又、新理事役員以外の皆さんもそれぞれの役割の中でご活躍していただけることを期待しております。JC宣言に「輝く個性が調和する未来を描き社会の課題を解決する」という一文があるように、長崎青年会議所の皆さん一人ひとりの個性が発揮された意見を集約し、一つ一つの事業に繋げていって下さい！



池田 裕介 監事

A 青年会議所は「大人の学校」と形容されることがありますが、ただ在籍しているだけでは成長はありません。役職を担当する、出向するといった挑戦を行って下さい。時間もお金も使いますし、努力が徒労に終わることもあるでしょう。ただ、厳しい環境に身を置くあなたこそ大輪の花を咲かせることができるはず。1年間どうぞ宜しくお願いします。



松本 考功 監事

A 常に当事者意識を持って行動に移して欲しいと思います。例えば事業の動員として参加する場合も、ただ与えられた役割を何も考えずにこなすだけではなく、この役割は本当に事業を成功させるために役立つのか、どうすればもっと役立たせることができるのかなど、思考をめぐらせ、よりいい事業とするための意見材料を蓄えて欲しいと思います。

WELCOME!!

NEW FACE



BEST WISHES!

2023年度 新入会委員紹介

今年度は34名が仲間入りました!

INTRODUCE

まちづくり委員会

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



川瀬 彰

- ①川瀬技建
- ②建設業
- ③サッカー
- ④仕事
- ⑤可能な限りJC活動に参加したいと思います。

NEW



北島 秀基

- ①株式会社MATSUFUJI
- ②車両営業職
- ③ゴルフ（ベスト67）
- ④集中力
- ⑤サラリーマンでなかなか都合がつけられずに集まり等に不参加になることも多いと思いますが、JCについては前々より興味があったので楽しみです。よろしくお願い致します。

NEW



熊谷 将希

- ①武将門
- ②飲食業
- ③長崎くんち
- ④多動的になんでもチャレンジできる
- ⑤子どもたちが住みたい（残りたい）と思える、より良い長崎の街にしていきたいと思えます。

INTRODUCE

会務委員会

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



大辻 佑磨

- ①有限会社クリーンハウス
- ②サービス業
- ③ゲーム・音楽鑑賞・ポケモングッズ収集・ドライブ
- ④家庭への訪問営業
- ⑤まだ右も左も分かりませんが、可能な限り事業には積極的に活動していきたいと思っています！
よろしくをお願いします！！

NEW



中島 空

- ①FIRE BALL
- ②飲食業
- ③映画鑑賞
- ④指圧マッサージ
- ⑤たくさんの経験をして行きたいのでいろんな行事に参加して頑張りたいと思います。よく笑い、毎日たくさん食べています。よろしくをお願いします。

NEW



福島 咲輝

- ①TRY ASSIST
- ②総合建設業
- ③金魚・ドライブ
- ④ボクシング
- ⑤長崎に貢献できる一員として全力で頑張ります！

INTRODUCE

会務委員会

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



蒔田 賢太

- ①株式会社久保企画
- ②動画クリエイター・電気工事業
- ③飲みまくらない飲み会・料理・BBQ
- ④料理
- ⑤現在、電気工事業を行いながら、地域活性化のため企業のPR動画や飲食店やスナック・BARを中心に動画を作成しています！なにかあれば気軽に言ってください！これから仲良くしてください！よろしくお願い致します！

NEW



溝上 雄斗

- ①有限会社溝上製材所
- ②建設業
- ③バレーボール・動画鑑賞・BBQ
- ④卓球・早飲み
- ⑤青年会議所で学んだことを、事業だけではなく、自分の住む町のためにも反映させていきたいと思っています。

NEW



渡辺 弘昌

- ①ソニー生命保険株式会社
- ②保険業・営業職
- ③ゴルフ・釣り・カラオケ・ラグビー
- ④オフサイド
- ⑤よろしくお願いします！

INTRODUCE

イノベーション推進委員会

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



田川 雄大

- ①有限会社ビッグワン
- ②保険業
- ③ウォーキング
- ④生ビールを究極においしく注げる
- ⑤「地元が好き」とより多くの人と言えるような長崎になれるよう、私自身もJC活動を通じて微力ながら頑張っていきたいと思っています。

NEW



竹田 雄亮

- ①長崎市市議会議員
- ②市議
- ③釣り・スポーツ・野球観戦
- ④人と人を繋ぐこと
- ⑤長崎青年会議所での活動を通じて同世代の皆様との交流を深め、その声を市政へと反映させることが出来ればと思います。

NEW



長尾 優輝

- ①株式会社ひびきFA
- ②証券業（IFA）
- ③旅行
- ④サッカー
- ⑤地域の活性化に貢献したい。

NEW



平田 太郎

- ①さくら消毒
- ②白蟻・害虫駆除
- ③映画鑑賞
- ④白蟻駆除
- ⑤お酒を飲むのは好きです。

INTRODUCE

イノベーション推進委員会

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



深堀 和政

- ①Alpha Inn NAGASAKI
- ②サービス業
- ③フットサル・サッカー・ボーリング
- ④体動かすこと
- ⑤JCで積極的に活動したいので、よろしくお願いします。

NEW



本間 圭亮

- ①株式会社富士商会
- ②電設資材総合卸売業
- ③映画鑑賞
- ④スポーツ
- ⑤色々な新しい経験が出来る長崎青年会議所にて、自分のペースで積極的に活動に参加して行きたいと思います。

NEW



森 恭平

- ①長崎市市議会議員
- ②市議
- ③まちあるき・アート
- ④長崎のまち案内
- ⑤長崎のまちが好きで、まちあるきや地域のイベントに関わっています。令和元年にはおくんちにも出演することができ、充実した長崎生活を送っています。皆さんと一緒に長崎に貢献できればと思っていますのでよろしくお願い致します。

INTRODUCE

拡大委員会

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



齊藤 城

- ①株式会社エクシング
- ②営業
- ③ギター
- ④ギター
- ⑤カラオケのことならいつでもご相談ください（笑）人見知りですが、よろしくお願ひいたします。

NEW



嵩山 幸之輔

- ①プライスクリエイト
- ②広告制作業
- ③サッカー・エンジニア・映画鑑賞
- ④撮影・映像編集
- ⑤JCI長崎で学んだこと、繋がったご縁を大切にして、自身の技術や経験を長崎の活性化に活かせるよう尽力して参りたいと思います。

NEW



爲田 正平

- ①BAM WORKS
- ②建設・リフォーム業
- ③サッカー鑑賞・キャンプ・将棋
- ④チャーハン作り
- ⑤多少人見知りですが、気軽に話しかけてもらえたらすぐに話せる方だとは思っています。自分からガツガツ行くのは少し苦手かもしれません。住宅・店舗等、建築に関するお悩みがあればいつでもお気軽にお願いします！

NEW



花原 結希

- ①salon de PRINK
- ②エステティシャン
- ③アニメや韓国ドラマ・KPOPを見る・猫が好き
- ④運動神経は良い方でした
- ⑤人見知りで絡みにくい雰囲気を出してるかもしれませんが、緊張しているだけです。

INTRODUCE

拡大委員会

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



野口 将司

- ①産婦人科専門医
- ②医師
- ③バスケットボール・バスケ観戦（長崎ヴェルカ）
- ④デジタル機器の扱い全般
- ⑤2023年4月の長崎県議会議員選挙に出馬しました。結果は残念でしたが、次のチャンスに向けて、医療以外の分野で多くの人と出会い、長崎に貢献する活動を少しでもできればと思います。JCI長崎への入会を希望しました。よろしくお願いいたします。

NEW



平野 大地

- ①レモホル酒場
- ②飲食業
- ③軟式野球・アニメ鑑賞
- ④スポーツ全般一通りできます！
- ⑤とにかく皆様と交流を深めたいです。1人でも多くの方と繋がれるようJC活動をはじめとする様々な活動に参加させていただければと思っています。何卒宜しくお願い申し上げます。

NEW



橋本 華南

- ①鍼灸サロンflowth
- ②サービス業
- ③飲み・ダーツ・旅行・キャンプ
- ④ハンドメイド
- ⑤自分の人生どう言われようと、一度きり。周りの意見も大事ですが、最終的には自分の思うように選択していきたい。いい人生だったと思える死に方をしたいと思っています。まだ若く、人見知りしますが、溶け込むのは早いです。これからよろしくお願いいたします。

INTRODUCE

広報委員会

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



一倉 瑞貴

- ①RCI
- ②建設業
- ③釣り
- ④特になし
- ⑤人見知りですが仲良くしてください！

NEW



田川 昭彦

- ①株式会社タガワ
- ②不動産業
- ③映像作品鑑賞・写真撮影・筋トレ
- ④声真似・ダイスタッキング
- ⑤これから大人になっていく子どもたちが住み続けたいと思える長崎になっていけるよう、微力ながら貢献していきたいと思っています。分からないことや不慣れな点もあるかと思いますが、自分なりのペースで活動していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

NEW



野村 耀平

- ①Cc-Hub合同会社
- ②コンサルタント
- ③パラグライダー・旅行・スイーツづくり
- ④運転・スイーツづくり
- ⑤不束者で至らない点が多くございますが、何事も謙虚に学んでいきますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします！私も皆様に何か還元できるよう精進いたします。

NEW



藤本 真希

- ①Aimer
- ②接客業
- ③釣り・海外ドラマ・映画・漫画・アニメ
- ④体力
- ⑤長崎の魅力を色んな方に知ってもらい活気のある街にしていきたいです！宜しくお願い致します。

INTRODUCE

総務委員会

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



古場 繁

- ①Lounge RELAIR
- ②サービス業
- ③野球・アニメ鑑賞・ライブ・音楽鑑賞・ゲーム
- ④特になし
- ⑤興味のあるなしに関わらず一度始めたことは長く続けて得意にする継続力があります。そして仕事・プライベートにおいてネガティブな発言・思考をしないようするポジティブ思考を心掛けています。

NEW



山田 竜也

- ①YR
- ②飲食業
- ③運動
- ④ダーツ
- ⑤お酒は飲める方なので一緒にお酒飲みたいです。

INTRODUCE

事務局

Q&A

- ①所属企業・団体
- ②業種・職種
- ③趣味
- ④特技
- ⑤自己PRなど

NEW



久保山 奎吾

- ①久保山土地家屋調査士事務所
- ②土地家屋調査士
- ③ゴルフ
- ④ゴルフ
- ⑤色んな人と交流するのが好きですが、なかなか積極的に話しかけるのが得意ではないので、話しかけていただけるととても喜ぶます。宜しくお願い致します。

NEW



畠山 拓巳

- ①BooST
- ②医療・スポーツ
- ③サッカー観戦・読書
- ④血液検査から病巣を特定できる。姿勢や歩行から将来発症しやすい疾患を予想できる。
- ⑤笑顔と声だけは褒められます。よろしくお願ひいたします。

NEW



平田 崇道

- ①どんぐり
- ②飲食業
- ③映画鑑賞・スポーツ観戦
- ④料理
- ⑤一番下の年代になり、迷惑もかけると思いますが若い力で頑張っていくので、よろしくお願ひします！

イノベーション セミナー

～巻き起こせ
イノベーション
ムーブメント～

2023.04.18

長崎市民生活プラザホール
(メルカつきまち5階)



事業報告

去る4月18日(火)、2023年度会員向けイノベーションセミナー～巻き起こせイノベーションムーブメント～を開催しました。2010年度にご卒業されました株式会社十八親和銀行の山下淳司先輩を講師としてお招きし、『イノベーションのすすめ 長崎編』と題してご講演をいただいた後にイノベーション推進委員会から正会員の所属企業で取り組んでいるイノベーション事例の紹介しました。「イノベーション」「M&A」「SPA」など聞き慣れない横文字を分かりやすく説明していただき、長崎の経済成長へと繋がるイノベーションに関する意識と知識を醸成することができるセミナーだったと思います。



イノベーション推進委員会
拡大幹事 永江 圭介 君

5月地域室担当例会

伝統文化の再建・継承
に新たな取り組みを
～JCI長崎が貢献する
ために～

2023.05.10

ホテルニュー長崎
鳳凰閣東中 (3F)



事業報告

去る5月10日(水)、5月地域室担当例会「伝統文化の再建・継承に新たな取り組みを～JCI長崎が貢献するために～」を開催致しました。事業構築にあたり伝統文化という観点から調査・研究し委員会で考えました。様々な問題がありましたが「資金不足」という課題を見つけ、委員会で解決方法を考えながら準備を進め、当日は講師のご講演・まちづくり委員会のプレゼンを行いました。特にプレゼンではメンバー全員が力を合わせ、より良い発表ができました！ご参加いただいた皆さま本当にありがとうございました！



まちづくり委員会
委員長 小川清貴 君

2023 JCI ASPAC ジャカルタ大会

2023.05.10 - 05.13
インドネシア ジャカルタ



事業報告

去る5月10日(水)から5月13日(土)にかけて、インドネシア首都ジャカルタにて、2023ASPACジャカルタ大会が開催されました。JCI長崎から山口理事長をはじめ3名が参加しました。

ASPAC (Asia-Pacific Conference) とはアジア太平洋エリアにおける会員向けの大会です。毎年1万人以上が各国から集まるとい、世界会議に次ぐ規模の国際会議になります。

ASPACではアジア太平洋エリアの総会や各種公式ファンクションや催しが開催され、JCI JAPANグローバルピースサミットでは恒久的な世界平和の実現を目指し、アジア太平洋エリア間の連携を強固にすることで、平和を願う声を世界中へ広げることを目的とした2部構成のプログラムが開催されました。



広報委員会
委員 中山笑里 君

厄入り 清祓い

2023.06.03
伊勢宮神社



事業報告

去る6月3日(土)、伊勢宮神社において2023年度厄入り清祓いが執り行われました。当日は天候にも恵まれ、早朝からお殿様達が威風堂々と集結し、厄を落としていただきました。清祓い後のお殿様達は晴れやかな表情にお見受けし、その後は各々ゴルフやゴーカートなどに行かれておりました。お殿様全員の無病息災・心身健全を正会員一同お祈り申し上げます。



事務局
事務局次長 森彩香 君

6月例会 初老を祝う会

2023.06.03
稲佐山観光ホテル

第71年度 初老を祝う会



事業報告

去る6月3日(土)、稲佐山観光ホテル4階紫陽花の間において、6月例会・2023年度初老を祝う会を開催させていただきました。まず、6月例会ではセレモニー、理事長挨拶に始まり、委員会報告では仮入会員の皆様に初めて登壇していただきました。短縮ながらしっかりと方向性の共有ができました。

引き続き行われました、初老を祝う会ではお殿様、お姫様のお祝いをするべく、特別会員の皆様と正会員、仮入会員が総出となり和やかな雰囲気の中、お祝いと懇親を深めることができました。自分自身も役回りを努めながら大変良い経験ができました。ご参加、ご協力いただいた皆様誠にありがとうございました。



会務委員会
拡大幹事 田原 瑞紀 君

長崎青年3団体 交流事業 基調講演

2023.06.19

サンプリエール長崎



事業報告

去る6月19日(月)、サンプリエール長崎におきまして長崎青年3団体交流事業 基調講演を開催しました。長崎青年3団体とは、第65年度(2017年度)に長崎商工会議所青年部と長崎青年協会と「長崎の未来をより良くしたい」という思いで共同宣言文を発表し、共同で参画してランタンフェスティバルの運営やみなとまつりの運営を行ってきました。

今回の基調講演では、講師に鈴木市長をお招きし、「今後の長崎市政の運営について」というテーマでご講演いただきました。また、「若者の力を活かして、挑戦して欲しい」とのお言葉をいただきました。その後、懇親会と次の日にゴルフコンペが行われ、多くの方々と交流できたのではないのでしょうか。改めて、多くのメンバーにご参加いただきまして誠にありがとうございました。



事務局
事務局次長 田中隆徳 君

長崎ブロック 7LOM合同 親善野球大会

JCI長崎 野球部

2023.07.16
大村市総合運動公園



事業報告

去る7月16日(日)、大村の地にて年に1度の7LOM合同親善野球大会が開催されました。当日は甲子園の朝を漂わせるような快晴の中、激戦が繰り広げられました。今年のJCI長崎は、8連覇中のJCI諫早を何としても打ち負かすべく、3回もの事前練習を重ねました。「3回も練習したんだ。俺たちが負けるはずがない。」案の定、1回戦2回戦を勝ち進み、今年もJCI諫早との決勝戦。結果としては、野球では決着がつかず、最終的にはじゃんけんでの決着となり敗戦することとなりました。敗因は監督の私。じゃんけんの練習はやらせてませんでした。

そして、選手達の体力を見誤り、怪我人も大勢出してしまった。しかし、選手達は最高のプレイをした。マネージャー達もずっと全力でサポートしてくれた。応援に駆けつけてくれたメンバーやその家族も声が出なくなるまで盛り上げてくれた。選手達を、何としても地区大会へと連れて行ってあげたかったが、私の力不足により、野球部の夢は来年へと持ち越しになりました。しかし来年は、きっと圧倒的な力で地区大会へと進んでくれると確信しております。今回野球大会に携わった全ての皆様に心より感謝申し上げ、野球大会のご報告とさせていただきます。本当にお疲れ様でした。



野球部
監督 松島 雄大 君

7LOM合同 親善野球大会



7月例会 臨時総会

2023.07.10

ホテルニュー長崎
鳳凰閣東中（3F）



事業報告

去る7月10日(月)ホテルニュー長崎にて、7月例会・臨時総会が開催されました。

山口理事長による理事長挨拶では、先日行われた「第71年度仮入会員必修セミナー」についての総評や、準備・運営を行った拡大委員会へ向けた労いの言葉が語られました。

委員会報告では仮入会員がメインとなり、自己紹介などを織り交ぜながら各事業の報告や告知が行われました。

第72年度理事長候補者信任が行われ、山口理事長より第72年度理事長候補者の田添太一君の紹介が行われました。田添理事長候補者から決意表明を頂き、会員による信任投票で無事信任されることとなりました。

また、次年度副理事長候補者、専務理事候補者の指名承認が引き続き行われました。

鮎川副理事長候補者、種田副理事長候補者、國枝副理事長候補者、泉副理事長候補者、西岡副理事長候補者、大平専務理事候補者が指名され、無事全員が承認され予定者となりました。



総務委員会
委員 中野 亮 君

サマー コンファレンス 2023

2023.07.22-07.23
パシフィコ横浜



事業報告

去る7月22日(土)・7月23日(日)、サマーコンファレンス2023がパシフィコ横浜で開催されました。長崎青年会議所からは30名の正会員と1名の仮入会員が参加して合計31名で横浜の地に向かいました。

現地では沢山のフォーラムやセミナーが開催され、今年は全国各地から55,000人を超える参加者で過去最大の参加者数となりました。

今年のサマーコンファレンスのテーマは【GROWTH EXPO】

日本青年会議所最大の運動発信の場であるサマーコンファレンスを通して、今年も多くの学びや深い交流ができたことを大変幸せに感じております。



事務局
事務局長 山口 泰 君

海を渡って
やってきた！
みなとで文化体験！

2023.07.29-07.30
水辺の森公園



事業報告



去る7月29日(土)・30日(日)、ながさきみなとまつりにて「海を渡ってやってきた！みなとで文化体験！」を実施しました。参加者の皆様には長崎の文化について学んでいただき、長崎三大行事であるハタ揚げを体験していただきました。参加者の皆様の姿を拝見していると、笑顔が溢れ、長崎の文化について楽しく学んでいただけたのではないかと思います。メンバーの皆様、動員のご協力ありがとうございました。



まちづくり委員会
拡大幹事 溝上 建吾 君



海を渡って
やってきた！
みなとで文化体験！



端材をつかって 親子で 木工体験

長崎ブロック建設クラブ

2023.07.16
諫早市小野島



事業報告

去る8月6日(日)午前10時より、「端材をつかって親子で木工体験！」の事業が開催されました。当日は15組・22名のお子様にご参加いただき、ノコギリをつかったり、ヤスリをかけたり、釘打ちをしたりしながら、丸椅子作成に励んでいただきました。子ども達の多くの笑顔に触れ、建設クラブメンバーも充実した時間を過ごすことができました。



建設クラブ
副代表 松本 考功 君

8月例会・臨時総会

2023.08.07

ホテルニュー長崎
鳳凰閣東中（3F）



事業報告

8月7日(月)、ホテルニュー長崎鳳凰閣東中において8月例会・臨時総会が開催されました。第1号議案は第72年度理事予定者及び同監事予定者として、次年度を主導していく18名が承認されました。

18名を代表し、次期拡大委員会委員長となる大濱健太郎君が自身の入会のきっかけや長崎青年会議所での日々を振り返り、例会の意義や各事業を協力してやり遂げる楽しさを熱く語っていただきました。第72年度理事長予定者である田添太一君からも、18名とともに新体制をつくり上げていく旨の決意を改めて語っていただき、次年度に向けて大いに期待が寄せられています。



総務委員会
委員長 前田 祐太郎 君

国際アカデミー

2023 JCI Academy

in SHIZUOKA

2023.07.11 TUE



2023 JCI Academy in SHIZUOKA Has Begun!!



第36回 国際アカデミーin静岡が開幕しました。JCIアカデミーの開催地である静岡に、世界各国から69名、日本全国から98名のデリゲイツが集結し、それぞれが描く夢を共有し、世界の課題を解決に導くリーダーを育成する6日間のプログラムが始まりました。



朝9時より、静岡県護国神社にて総勢167人のデリゲイツ、そして日本青年会議所 麻生将豊会頭、国際アカデミー委員会神畑委員長をはじめとするスタッフ、メンバー、開催地である静岡青年会議所の小林理事長、益木実行委員長をはじめとする開催地メンバーの元、無事に執り行われました。今回の国際アカデミーに参加した国内外のデリゲイツにとって実りある有意義なものとなるよう、参加者全員で祈願しました。



国際アカデミーの会場、ホテルグランヒルズセンチュリールームにて開講式を執り行いました。開講式では、日本青年会議所 麻生 将豊会頭、開催地の静岡青年会議所 小林 裕規 理事長、国際アカデミー委員会 神畑 浩子、コースリーダーのパスカル・ディケ先輩からデリゲイツに激励のお言葉を頂きました。そして、デリゲイツ代表者のJCIラトビアのサンドラグドリータ君より参加者宣言が行われました。

モジュール1 / ルールと相互理解



コースリーダーのパスカル・ディケ先輩によるモジュールがいよいよ始まりました。モジュール1のテーマは『相互理解』最初にモジュールの全体像について説明がありました。そして、いよいよチームの発表です。そして、「バディ宣言」を守ることを誓い、チームリーダー決めました。これから6日間助け合う事を誓い合いました。その後、「Win As Much As You Can」というグループワークを通じ、Win-Winの関係を築くことが大切だと学びました。最後に一日の振り返りをし、最後に世界会議のチケットを売るミッションを与えられました。

委員会プログラム1



委員会プログラム1では、それぞれが描く夢を現実にしていくため、自分の夢を小さな旗に書きました。国境を越え、夢というキーワードを通じて相互理解をするために、チームメンバー同士で協力して大きな旗を制作しました。これらは、Raise Your Flagが目指すリーダーを実現するために、卒業式の時に使用する予定です。

ウェルカムレセプション



夜は楽しいパーティーの時間です。ウェルカムレセプションは立食パーティー形式で行われ、アポアダンスカンパニーと世界的ダンサーのKENTO MORIによる創作演武や家康の甲冑の披露があり、みんなでシュプレヒコール動画を撮り合い自分のSNSへ投稿していました。その後のナイトセッションではDJブースが設けられ、チームで行うアトラクションや、けん玉パフォーマンスなどが行われました。みんなで楽しい時間を過ごし、デリゲイト同士の親睦を深めることができ、チームの絆も深まりました。

2日目

モジュール3 / あなたは何者なのか

モジュール3「あなたは何者なのか」では、人々がどのような性質があるのか、どのような考え方をしているのかを学び、いくつかの質問に答えることで、自分のリーダーシップのタイプ（風、地、水、火）を確認しました。そして、「離島に5つのものを持って行くなら？」というディスカッションをする事で、他者を理解することとコミュニケーションの重要性を学びました。

モジュール2 / 明確な目標



最初に、前日出された宿題「相互理解と協力」についてのグループ発表を行いました。そして、モジュール2「明確な目標」ではJCIの歴史、Mission、Vision、JCIの2023年～2027年までの4つの戦略、そして、JCIのスローガン「Be Better」や「変化する世界に対応できるリーダーの育成」が重要だと学びました。そして、自分の役割とは？国際アカデミーにの役割についてを考えました。最後に「The Tree」という動画を見て、リーダーシップとは何かをみんなで考えました。



JCI 事務総長セミナー



JCI事務総長 ケビン・ヒンによるセミナーでは、始めにJCI HQの役割とその提供できることを知り、その後、2019年以降のグローバルな方向性について学びました。

このセッションでは変化する世界に向けたリーダーを育成するための、JCI CYE、JCI TOYP、JCI Global Leadership Masterclass、JCI RISEの4つのリーダーシップ重視のアプローチについての説明がありました。これらのプログラムは本年度も参加することが可能です。そして、2024年も引き続き地域、国家、国際レベルで経済の機会を確保し発展させていく団体であることを再確認しました。また、JCIのネットワークを活用し、社会のあらゆる分野の人々と協力することの意義を学びました。

食・文化体験プログラム

食・文化体験プログラムでは、事業に参加されるデリゲイツに静岡の地域をより深く知ってもらうため、静岡の食と文化を体験していただきました。デリゲイツには浴衣を着てもらい、各チームでブースをめぐってもらいました。食文化体験ブースでは、桜エビらーめんや静岡おでん、ASPACのJAPAN NIGHTで提供したわさび丼、そして日本酒やジャパニーズウィスキーなどが振舞われました。文化体験ブース周りでは、あそviva!劇場による大道芸体験、(株)小山園茶舗による静岡を代表するお茶の淹れ方体験など日本、静岡の文化を存分に堪能していただき、静岡への理解と愛着を持っていただきました。



モジュール4 "RAISE YOUR FLAG" LEADERSHIP



モジュール4では、事前に出された宿題をチームで発表し、チームで2つのルールを決めました。人間の美德と世界を変えるのに必要な資質についてチーム同士で話し合いコンセンサスを取りました。デリゲイツ達はコンセンサスを取る重要性和難しさを学びました。そして、パスカル・ディケ先輩より「Raise Your Flag」リーダーシップについて特性と行動、在り方についての話がありました。その後「Raise Your Flag」リーダーシップの特性についてチームで議論し、実行可能な5つの行動を話し合い発表しました。

エクスカーション



デリゲイツ達は日本平ホテルにて、NPO法人 Table For Twoより食糧難支援キャンペーンのおにぎりアクションについての話を聞きました。そして、おにぎりの作り方の説明を聞いた後、チームメンバーで協力し、おにぎりを作り食べました。その後、日本平夢テラスを周遊したり、ロープウェイに乗って徳川家康公が祀られている久能山東照宮を拝観したりしました。デリゲイツ達は、エクスカーションを通じ静岡の歴史と文化を体験する事ができました。また事業を通じ静岡青年会議所とTable For Twoさんのコラボレーションが起こり、1000食分の給食をルワンダの村に寄付することが決まりました。



モジュール5

リーダーが目指す組織とは 「Raise Your Flag」



モジュール5「Raise Your Flag リーダーが目指す組織とは」をテーマに、JCIの役割は「変化する世界に対応するリーダーの育成」ということを改めて確認し、4つの行動フレームワークについて説明し、NOMやLOMの重要性と存在意義、どうすれば必要とされる組織になるかグループディスカッションをしました。その後、「The VUCA World」Volatility(不安定性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑)、Ambiguity(曖昧)の世界でリーダーシップを発揮するために、Vision(ビジョン)、Understanding(理解)、Clarity(明瞭)、Agility(機敏)の4つが重要だと学びました。そして、世界に対するビジョンと役割、「VUCA」の重要性についてグループディスカッションをし、発表をしました。

ナイトセッション 2



国際アカデミーも中盤！楽しいナイトセッション2の時間です。テーマは「日本の祭」クリスタルルームに檜が組み、盆踊りができるスペース、日本の代表的なゲームであるマリオカートが遊べるスペース、そして、射的やスーパーボール・金魚すくい、輪投げなどができる屋台・縁日スペースが設営されました。ナイトセッション1に引き続き、世界3大トランスフェスハンガリーのOZORA FESTIVALに出演した”LA SEÑAS”の創始者SENNINによるDJブースも行われ、デリゲイツ達は日本のお祭り文化を体験しながら、ナイトセッションを楽しみ、デリゲイツ同士の中がより深くなることができました。

4日目

モジュール6 / Raise Your Flag リーダーが行なうべき行動



モジュール6は「Raise Your Flag リーダーが行なうべき行動」はの実践的なモジュールです。ロバート議事法について、また、会議の運営や進行ルールといった合意形成のための手法について学びました。会議にはなぜ規律が必要なのか、そして、なぜ議事規則があることで議論が円滑に進行するのかといった基礎から、多数決・定足数の原則、多数者・少数者のそれぞれの権利、動議の種類と役割といった詳細まで、会議運営手続き全般について基本的なことから具体的なことまで学びました。

開催地体験プログラム ～静岡の魅力に迫る、歴史伝統体験～



デリゲイツ達はホテルグランヒルズを出発し、匠宿伝統工芸館に移動しました。3つのグループに分かれて、駿河竹千筋細工コースター制作体験と漆塗粉貝箸制作体験を行いました。デリゲイツ達は日本の伝統工芸を実際に「体験」し、静岡の歴史文化の知ることで、静岡の魅力を感じることができました。



2024 JCI会頭候補者セミナー



このセミナーでは2024年JCI会頭候補者のカビーン・クマラ・クマラベル君を講師に迎え「Hello FUTURE」というテーマでご講演頂きました。来年のリーダーであるデリゲイツ達に2024年の新しい24のイニシアチブを示し、JCIのブランド認知度と知名度・リーダーシップ開発・開かれた効率的かつ持続可能な組織体制・データ駆動型イノベーションについて具体的な来年の行動方針を示しました。

ホームワーク

本日の夜はホームワーク。モジュール6の終わりに出された課題「旗を掲げよリーダーシップが世界規模の課題に対してどのような解決策を示すことができるか」についてのプレゼンテーションをチームで作ります。タイムリミットがある中で、個々の力だけでは乗り越えることのできない課題に対して、チームワークと一人一人のコミュニケーション能力が試されます。



5日目

2023 JCI会頭セミナー



2023年度 JCI会頭 ビクター・オマーソン君より「Guided by Purpose」というテーマでご講演いただきました。デリゲイツ達は2人1組になり、コネクションについての対話をし、自分自身の「Purpose」を書きました。デリゲイツ達は本セミナーで、世界が変化する速度が加速し、新たな世代の意識は変化している中、リーダー達は「目的」を持って行動することで、有効なパートナーシップを築き、並外れた成果を達成することが得られると知ることができました。

委員会プログラム2



委員会プログラム2では、英語落語家・喜餅さんをお呼びして、英語落語を披露した後、人を惹きつける話術を学ぶ講座をしていただきました。喜餅さんから、どのように話せば人々を惹きつけることができるのか教えてもらいました。また、委員会プログラム1で作成したフラッグを元に「チームフラッグをどんな思いで作ったか」「5年後に夢が叶った時のパーティーでのスピーチ」をテーマにチームの代表者がスピーチを行いました。



モジュール7 / リーダーに伴う結果とは

モジュール7「リーダーに伴う結果とは」では、モジュール6で出されたホームワークの課題の発表をしました。この課題は、デリゲイツ達に課される最大の修練です。デリゲイツ達は、チームメンバーと様々な議論を重ね、アイデアを生み出し、各チームは劇をしたり、動画を作成したり独自のスタイルで発表を行いました。様々な格差の是正、気候変動、メンタルヘルスの問題など、世界規模のものから地域特有の問題まで取り上げ、デリゲイツ達が来年に実践できる様々な「Raise Your Flag」のリーダーシップの形が提案が示されました。



モジュール 8

マイプラン:あなたの未来予想図



モジュール8「マイプラン:あなたの未来予想図」は来年の計画を立てるモジュールでした。デリゲイツ達は2024年の自らのビジョンとNOMまたはLOMのビジョンを考え、1対1のペアになり共有しました。そして、デリゲイツ達はマイプランを作り、ペアで共有し合い質問や意見を出し合いました。信頼し合える仲間と来年のビジョンを共有できる貴重な機会となりました。その後、来年の具体的なロードマップを作成し、来年の具体的な計画を考えました。最後にリーダーに必要な3つのP (People、Purpus、Passion)についての説明があり、デリゲイツ達を鼓舞しました。

モジュール9 / Raise Your Flag リーダーは行動あるのみ



最後のモジュールは「Raise Your Flag リーダーは行動あるのみ」、デリゲイツ達は最初に、5日間のモジュールや共に過ごしたバディやチームの事を振り返りました。自らの挑戦について考えました。そして、デリゲイツ達はRaise Your Flagのリーダーとして、情熱を注ぐこと、諦めず行動すること、勇気とは何かを学びました。そして、伝統でもある板割りにも挑戦しました。これから次々と起こる課題や難題へ何度も挑戦し続ける事、とにかく行動し続ける事、他人のために生きる事を心に刻みました。

ナイトセッション 3



国際アカデミーの終りも近づいてきました。ナイトセッション3は、テーマは「日本の魅力」！全国の青年会議所のメンバーが国際アカデミーのデリゲイツのために、日本全国の特産品やお酒がを届けてくれました。各地区協議会のブースが設けられ、デリゲイツ達は様々な地域のおいしい食べ物やお酒を食べながら、様々な地域の魅力について知ることができました。

6日目



卒業式



7月15日よいよ卒業式を迎えました。デリゲイツ達はメイン会場のグランヒルズ静岡を後にし、卒業式の会場であるサレジオ小学校へ移動しました。会場には卒業するデリゲイツをお祝いする為、多くの来賓や各地青年会議所の理事長が集まりました。式典では、JCI会頭 ビクター・オマーソン君、主催の日本JC会頭の麻生 将豊君、開催地 静岡青年会議所 理事長 小林 裕規君より挨拶がありました。そして、一人一人卒業証書とグローバルネットワーカーのバッジ授与が行われました。その後、デリゲイツを代表してグローバルネットワーカー宣言が行われ、来年グローバルネットワーカーとして行動する事を誓いました。最後にコースリーダーのパスカル・ディケ先輩と国際アカデミー委員会委員長神畑浩子君より挨拶があり、感動の渦の中、卒業式は幕を閉じました。

フェアウェルパーティー



国際アカデミーフィナーレを飾るフェアウェルパーティーは「日本の夏祭り」をテーマに清水マリンターミナルで行われました。開催地の小林 裕規君、JCI会頭のビクター・オマーソン君の挨拶のあとコースリーダーのパスカル・ディケ先輩の乾杯挨拶で最後のパーティーが始まりました。歓談が始まり、デリゲイツ達は最後の時間を楽しくすごしました。その後、JCIカンボジア オダム・リー君よりデリゲイツ代表挨拶があり、ホストファミリーを代表して石川さんと飯塚さんより挨拶がありました。そして、国際アカデミー委員会委員長 神畑 浩子君、実行委員長 益木宏康君より挨拶があり、最後にフィナーレの花火が打ちあがり国際アカデミーすべてのプログラムが終了しました。



出典元 国際アカデミー委員会広報部

一般市民向け アンケート



JCI長崎 正会員向け アンケート

